



R6年 8月

市野谷つばさ保育園

セミの鳴き声も聞こえ始め、夏も本番という暑さの毎日。そんな中でも子どもたちは毎日元気いっぱい、タイミングをみて水遊びを楽しんだり、室内でたくさん身体を動かしてたくさん汗をかいてからシャワーを浴びてさっぱりしたりと、この暑さの中でも季節を満喫しているように感じます。

幼児組のお部屋の一角では科学ゾーンとして、ザリガニやカブトムシが仲間入りしました。特にカブトムシは昨年の成虫が産んだ卵が1匹孵化し、そこに新たに仲間入りした成虫がたくさんいて子どもたちも毎日観察とえさをあげて大賑わい！ザリガニの水替えも積極的に行ってくれています。そして幼児組だけでなく、乳児組のお友だちも見に来るほど興味津々です。

限りある命と向き合いながらさまざまなことを感じて吸収していつてくれていることと思います。



1日(木) 幼児身体測定

5日(月) 乳児身体測定

16日(金) お誕生会

※10:30~開始します

★避難・消火訓練は日にちを決めずに行います

★お知らせ★

この度園長が体調不良のため休職することとなり、当面の間、理事長の会田勝一が園長代理を務めることとなりました。

また、0歳児クラス増員のため、0,1歳児クラスのフリー職員として配属していた佐々木ゆかりが担任として入らせていただくことになりました。

保護者の皆様にはご不便やご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんが、よろしくお願いいたします。



おきあがりこぼしのおもちゃと一緒に揺れて楽しんでいました♡(つくし組)

午睡の時間でひまわり組の男の子3人が可愛い女の子を囲み起こそうとしてくれていましたが起こし方が優しくすぎてまったく起きず、最後は保育士が起こしました。(ゆり組)

給食でつくねが出た日、おかわりをもらいに行った子が「たこやきください！」と書いて可愛かった♡(ひまわり組)

【水分補給って難しい…】

子育て支援より

毎日猛暑が続いている中、子どもが熱中症や水分不足にならない様に、ご家庭でもこまめに水分補給を促していると思います。でも『飲んでほしい!』という大人の思いとは裏腹に…「お水イヤ!」「飲みたくない!」と拒否されるなんて事もありますよね…。

保育園でも同様に、拒否されてしまう事があります…。しかし、先生たちの魔法の声掛けや対応で、ゴクゴク飲んでくれることも♪今回はそんな魔法の対応をいくつかご紹介☆

- ◆先生と一緒に、「かんぱ〜い!」と楽しい雰囲気♪
- ◆「美味しいお水屋さんですよ〜!」とおままごと風に♪
- ◆コップや場所を替えて、気分を変えてみる!
- ◆お水はあまり飲まないけど…お味噌汁なら沢山飲んでくれるのでお味噌汁多めに♪



など、試行錯誤しながら子ども自身が『飲みたい!』と思える雰囲気を作っています☆

もちろんこまめな水分補給は大切ですが、「飲ませないと!」と思えば大人も子どももストレスになってしまいます。

子どもの気分とも相談しながら、1日のトータルで水分量を確保していきましょう!

参加と参画

私たちが行っている見守り保育の中で大切にしていることのひとつに『子どもの主体性を育むこと』があります。1989年に制定された『子どもの権利条約』という世界中すべての子どもたちがもつ人権(権利)を定めた条約に基づくもので、子どもが守られる対象であるだけでなく、権利をもつ主体であることが明確になりました。これには生きる権利や成長する権利、参加する権利などが定められていて、この『参加する権利』というものが、私たちが保育の中で行っている『参画』と呼ばれていることです。

見守る保育を提唱している藤森平司氏は、「ドイツにおいて大人が決めたことに加わることは『参加』、決めることに加わることは『参画』と言っていて、この参画の権利が子ども主体ではないか?」と言っています。

この参画について、言葉を聞いただけでは難しそうですし、どうやって子どもたちに決めていってもらえるのか…という疑問が出てきそうですが、実は保育園でやっていることなのです。例えば、お昼の給食の場面。子どもたちが自分たちでどこに座って、誰と食べようかな?この食べ物はあまり得意ではないから少しにしてもらおう、など自分たちで決めています。また、選択制の園外散歩の日、こっちの公園の遊具で遊びたいからこっちに決めた!大好きなお友だちと一緒に遊びたいからこっちの公園に行く!などと日々子どもたちは選択しながら生活しています。この選択することもとても大切なことで、自分の意見や思いを主張して聞いてもらえた、という積み重ねが自分で考えたり答えを出しながら主体性を育てていくことでしょう。

先日行った夏祭りもまさに参画行事の一つ!幼児組の子どもたちがどんなゲームをやるか、どうやって作るかなど保育者と共に意見を出し合い、話し合っただけで決めたものでした。子供の意見を優先させなければ、などと思う方もいるかもしれませんが、どちらの意見を通すではなく、大人の価値観で決めず、共に決めていくのが参画なのです。

いつも保護者の方々を巻き込みながらこの保育園をより良くしていきたいと思っていますが、今年度はより行事などももっと参画から携わっていただけないか考えております。是非子どもたちの成長のためにも一緒に取り組んでいただけると嬉しいです。



保育目標

- すみれ→
 - 適切な休息を取りながら、安定した生活リズムの中で元気に過ごす。
 - 自分で食べたり食べさせてもらいながら食べる喜びを感じ、食事を楽しむ。
- つくし→
 - 見立て遊びや絵本との関わりを通して友だちや保育士とやりとりをし、イメージの共有を楽しむ。
 - 保育者の助けを借りながら、衣類の着脱を自分でしようとする。
- たんぼぼ→
 - 水や泥に触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。
 - 衣服の着脱など、身の回りのことに意欲的に取り組む。
- ゆり→
 - 夏の生活の流れが分かり、意欲的に自分でしようとする。
 - 夏の自然に、興味・関心を持つ。
- ばら→
 - 生活や遊びの中でルールや約束を守りながら友だちと仲良く過ごす。
 - 共通の目的をもって友だちと活動に参加する。
- ひまわり→
 - 活動と休息を取りながら、元気に過ごす。
 - 夏の遊びや生活を通して経験を広げ、友だちや異年齢児と楽しく関わる。